

《六・七段受審者講習会に参加させていただきました》

心武館道場 洋谷将人

このたび、六・七段受審者講習会に参加させていただきました。

はじめに、主任講師である山田教士八段より審査に臨む姿勢や心構え、特に「間合い」や「攻め」の重要性について、時にユーモアを交えながらも非常に丁寧で分かりやすいご講話をいただき、多くの学びを得ることができました。

その後の実技では、段位ごとに分かれて立会いを行い、山田主任講師や吉田講師から立会いにおける技の質や所作の細部など個別に丁寧なご指導をいただきました。午後からは実践さながらの採点形式による模擬審査が行われ、自身の剣道の課題を客観的に捉える貴重な機会となりました。

本県の六段・七段の合格率は、全国的にみて低水準にあると伺いましたが、この講習を通して得た学びを今後の稽古にしっかりと活かしながら、昇段に向けて研鑽を積んでまいりたいと思います。

ご指導いただきました山田先生、吉田先生、そして講習会の運営にあたってくださいました亀田剣道連盟の先生方に心より感謝申し上げます。

《無理のない剣道を心がけて》

新潟市剣道連盟 佐藤三智子

7月27日、剣道六・七段受審者講習会を受講しました。私は、まだ七段受審資格年限に達していませんが、勉強のため、受講させていただきました。

講師の山田義雄先生の講話、午前、午後2回、4人の方との模擬立合、実技指導など講師の先生方の理解しやすい説明とご指導で非常に得るものが多く、感謝しております。

私は、当時幼稚園児だった息子と一緒に剣道を始めて、35年になります。その間、主人の十数回の転勤、3人の子育て、自分の仕事(看護師)、更に、主人と2人で幼少年剣道の指導、平成9年、新潟西剣士会設立、平成12年に自宅に仁智館道場建設など、目の回るような時間を過ごしてきました。ここまで長く剣道を続けてこられたのは、無理のない剣道を心がけてきたからだと思います。もちろん周囲の皆様、家族の理解と協力があつたからです。

今日も山田義雄先生に言われました。「無理のない剣道をね！」と！！

これからも高齢女性剣士としては、夢の剣道七段を目指して、先生方のご指導を受けながら、無理のない剣道を続けたいと思います。講習会、たいへんありがとうございました。